

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	まちの高齢者お助け隊 発掘・育成・サポート事業
事業主体 (連絡先)	NPO 法人 Happy Spot Club
事業区分	②保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,453,486 円 (うち支援金: 1,160,000 円)

### 事業内容

- ・KAIGO フェスタの開催  
平成28年6月19日長野市ビッグハットにて介護職のイベント「KAIGO フェスタ」を開催した。
- ・介護職相談窓口の設置  
電話、メール、面談の三種類にて、現役介護職あるいは介護職に就きたい方の相談窓口を設けた。
- ・介護関係の講座を開催  
介護職に興味がある方、介護職に就いている方に向けて講座を5回実施した



【KAIGO フェスタの様子】

### 【目標・ねらい】

- ①介護の魅力をうったえる
- ②きめ細やかな就労支援
- ③介護職のコミュニティー創造
- ④インターネットを利用した対応

### 事業効果

- ①KAIGO フェスタにおいては100名以上の来場者があった。また、全国より著名な講師に大勢来場頂けた。
- ②相談窓口にて相談を受けた結果1人が就職した。ただし匿名相談であったため個人の詳細はできず。
- ③SNS等を利用した全国規模でのコミュニティー創造には一定の効果があったと思うが、地元での実際のコミュニティー創造まで至らなかった。まだまだ時間がかかると考えている。
- ④対面による相談が多くインターネットでの利用は想定より多くなかった。だが、対面相談の後、インターネットを利用した継続フォローができた。

### ※自己評価 【B】

#### 【理由】

就職には至った方が現われたが当初想定していた形ではなかった。また地域に根ざした相互扶助のコミュニティー作りにまで至らなかった

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後も、千曲市稲荷山で運営するカフェにて、介護に関わる方が気軽に心の対面相談できる場としていくと共に、当事者を含めて気軽にお互いが助け合えるコミュニティー作りに努めていく。また、介護技術、労務管理等の専門的な相談については、この事業でできたつながりを利用して各専門家にきちんとつなげていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある